

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	化学	2年 看護医療進学コース	必修	2

目 標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
教科書	新編 化学 (数研出版)
副教材	新インプレス 化学ノート (浜島書店)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	教科書を中心に、さまざまな事物・現象の解説を行います。板書する内容をノートに書き写すだけでは本当の力はつきませんから、授業中は集中して説明を聞いてください。また、復習を中心とした家庭学習を行うことが、理解を深めるための最も効率的な方法です。授業で学習する内容は、基礎的なものがほとんどですが、入試問題だけではなく、看護系の大学等に進学した後も必要となる内容が多く含まれるため、副教材の中の問題を反復学習して化学的な考え方や解き方を確実に身につけてください。

授業計画及び試験計画 [化学 2年 看護医療進学コース]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	原子とイオン	■																																		
イオン結合とイオン結晶	■																																			
分子と共有結合	■																																			
共有結合結晶	■																																			
金属結合と金属	■																																			
アモルファス		■																																		
粒子の熱運動			■																																	
三態の変化とエネルギー			■																																	
気液平衡と蒸気圧			■																																	
気体の体積				■																																
気体の状態方程式				■																																
混合気体の圧力					■																															
実在気体						■																														
溶解とそのしくみ							■																													
溶解度							■																													
希薄溶液の性質								■																												
コロイド溶液									■																											
化学反応と熱										■																										
化学反応と光											■																									
電池												■																								
電気分解													■																							
化学反応の速さ														■																						
反応条件と反応速度															■																					
化学反応のしくみ																■																				
可逆反応と化学平衡																	■																			
平衡状態の変化																		■																		
電解質溶液の化学平衡																			■																	
元素の分類と周期表																																				
水素・貴ガス元素																																				
ハロゲン元素																																				
酸素・硫黄																																				
窒素・リン																																				
炭素・ケイ素																																				
アルカリ金属元素																																				
2族元素																																				
アルミニウム・亜鉛																																				
スズ・鉛																																				
凡 例																																				
■	授業計画																																			